

『週刊新潮』（2017年2月16日号）に掲載された弊社関連記事に対する抗議

平成29年2月8日

株式会社 and pictures

代表取締役 伊藤 主税



『週刊新潮』（2017年2月16日号）に掲載された『不肖の息子の後始末「高畠淳子」を待つ4000万円の請求書』と題する記事において、『事実、その会社の社長に聞くと、』との記載に続き、『確かに4000万円を請求しており、それを事務所側に拒否されたのは間違いないありません。これはあくまでも実費なので、その額で納得頂けるように話し合いを続けているところです』との内容を、弊社代表者が話したと報じられました。

しかし、弊社代表者が、『週刊新潮』編集部に対し、上記記載の内容を、話したとの事実は無く、上記記載の内容も、真実と異なります。

また、同記事は、『映画の関係者』と称する人物の話を引用し、映画「青の帰り道」は、高畠裕太氏の代役を立てて再撮影を行っている旨を報じていますが、これも真実と異なります。

このような誤った事実が報じられたことに対し、遺憾の意を表明するとともに、『週刊新潮』編集部に対し、抗議します。

不一